



## 2024年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年12月15日

上場会社名 株式会社アースインフィニティ 上場取引所 東  
 コード番号 7692 URL <https://www.earth-infinity.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 幸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松田 ありさ (TEL) 06-4967-2222  
 四半期報告書提出予定日 2023年12月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年7月期第1四半期の業績(2023年8月1日~2023年10月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第1四半期	1,116	△25.2	△3	—	△5	—	△3	—
2023年7月期第1四半期	1,493	47.0	131	—	129	—	92	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第1四半期	△0.03	—
2023年7月期第1四半期	0.84	—

(注) 当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割、2023年3月17日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割、2023年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益又は四半期純損失を算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第1四半期	2,149	733	34.1
2023年7月期	2,584	858	33.2

(参考) 自己資本 2024年7月期第1四半期 733百万円 2023年7月期 858百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	—	0.00	—	1.10	1.10
2024年7月期	—	—	—	—	—
2024年7月期(予想)	—	0.00	—	1.30	1.30

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年7月期の業績予想(2023年8月1日~2024年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,859	△6.9	158	△60.5	155	△61.0	116	△64.2	1.06
通期	5,690	8.6	610	2.9	602	18.8	408	5.8	3.71

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年7月期1Q	110,131,200株	2023年7月期	110,131,200株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年7月期1Q	1,008株	2023年7月期	1,008株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年7月期1Q	110,130,192株	2023年7月期1Q	110,130,444株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、2022年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割、2023年3月17日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割、2023年5月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(収益認識関係)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、また行動制限の緩和など経済活動に回復の兆しが見え始めたものの、ウクライナ情勢の影響による燃料価格の高騰や物価高騰など、依然として景気の先行きは不透明な状態が続いております。

このような環境の中で、当社は、『人や仲間が集まり続け 求められ応え続ける会社』という理念のもと、脱炭素社会実現への取り組みとして再生可能エネルギー開発への投資やSDGsに関する企画への参画を行い、また積極的な顧客獲得を行う等、中長期的な成長を視野に見据え事業活動を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における当社の業績は、売上高は1,116百万円（前年同期比25.2%減）、営業損失は3百万円（前年同期は営業利益131百万円）、経常損失は5百万円（前年同期は経常利益129百万円）、四半期純損失は3百万円（前年同期は四半期純利益92百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (エネルギー事業)

エネルギー事業におきましては、売上を継続的に獲得できる基盤作りを目指して、代理店等による顧客獲得を大幅に強化し、中小企業及び一般家庭を中心に電力及びガスの営業活動を行い契約を獲得しております。

また、当社独自の燃料費等調整額（電力市場調達コストを電気代に反映する仕組み）の導入や相対取引を積極的に行うことによる電源確保により、日本卸電力取引所の価格高騰に対するリスクヘッジを図りつつ、卒FITの買取や蓄電池と太陽光パネルの販売を推進するなど、安定的な業績成長と脱炭素社会に向けた取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、売上高は1,076百万円（前年同期比26.2%減）、営業利益は73百万円（前年同期比63.6%減）となりました。

#### (電子機器事業)

電子機器事業におきましては、既存顧客のリースアップに伴うリプレイス販売を中心とした営業活動の結果、売上高は40百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は7百万円（前年同期比30.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ434百万円減少し、2,149百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が426百万円減少したこと等によるものです。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ309百万円減少し、1,416百万円となりました。主な要因は、買掛金が39百万円、未払法人税等が69百万円及び短期借入金が200百万円減少したこと等によるものです。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ124百万円減少し、733百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が124百万円減少したこと等によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の業績予想につきましては、2023年9月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、ウクライナ情勢などの影響からエネルギー安全保障情勢の大幅な変化や、資源価格の高騰等、将来の見通しに対する不確実性に留意する必要は未だあるものの、現時点では軽微であると考えております。他の要因を含め公表すべき事実が発生した場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	962,505	535,835
売掛金	616,515	531,266
棚卸資産	5,539	3,736
その他	103,046	189,446
貸倒引当金	△5,000	△4,303
流動資産合計	1,682,607	1,255,981
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	392,084	419,863
その他	149,292	111,496
有形固定資産合計	541,376	531,360
無形固定資産	3,734	4,046
投資その他の資産		
投資有価証券	115,497	115,497
差入保証金	195,835	195,478
その他	52,385	54,726
貸倒引当金	△7,051	△7,341
投資その他の資産合計	356,666	358,361
固定資産合計	901,778	893,767
資産合計	2,584,386	2,149,749
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	313,293	273,421
短期借入金	400,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	148,330	148,330
未払法人税等	72,653	3,019
賞与引当金	6,637	13,064
その他	98,725	129,290
流動負債合計	1,039,638	767,126
固定負債		
長期借入金	586,055	548,877
社債	100,000	100,000
固定負債合計	686,055	648,877
負債合計	1,725,693	1,416,004
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	144,974	144,974
資本剰余金	135,818	135,818
利益剰余金	578,013	453,065
自己株式	△114	△114
株主資本合計	858,692	733,744
純資産合計	858,692	733,744
負債純資産合計	2,584,386	2,149,749

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
売上高	1,493,023	1,116,505
売上原価	1,143,197	859,752
売上総利益	349,825	256,752
販売費及び一般管理費	217,932	260,235
営業利益又は営業損失(△)	131,892	△3,482
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	4
その他	185	127
営業外収益合計	187	132
営業外費用		
支払利息	1,896	1,889
その他	213	149
営業外費用合計	2,109	2,039
経常利益又は経常損失(△)	129,970	△5,390
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	129,970	△5,390
法人税、住民税及び事業税	34,199	683
法人税等調整額	2,800	△2,269
法人税等合計	36,999	△1,585
四半期純利益又は四半期純損失(△)	92,970	△3,804

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益計算 書計上額(注)2
	エネルギー事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,458,166	34,857	1,493,023	—	1,499,023
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,458,166	34,857	1,493,023	—	1,493,023
セグメント利益	201,441	11,227	212,669	△80,776	131,892

(注) 1. セグメント利益の調整額△80,776千円は、主に本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期累計期間(自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期損益計算 書計上額(注)2
	エネルギー事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,076,361	40,144	1,116,505	—	1,116,505
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,076,361	40,144	1,116,505	—	1,116,505
セグメント利益又は損失 (△)	73,291	7,753	81,044	△84,527	△3,482

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△84,527千円は、主に本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期財務諸表の営業損失と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期累計期間(自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	エネルギー事業	電子機器事業	
電気販売	1,327,774	—	1,327,774
ガス販売	50,301	—	50,301
蓄電池及び太陽光パネル販売	74,666	—	74,666
電力基本料金 削減コンサルティング	—	34,857	34,857
その他	5,424	—	5,424
顧客との契約から 生じる収益	1,458,166	34,857	1,493,023
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,458,166	34,857	1,493,023

当第1四半期累計期間(自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	エネルギー事業	電子機器事業	
電気販売	983,281	—	983,281
ガス販売	44,908	—	44,908
蓄電池及び太陽光パネル販売	36,785	—	36,785
電力基本料金 削減コンサルティング	—	40,144	40,144
その他	11,385	—	11,385
顧客との契約から 生じる収益	1,076,361	40,144	1,116,505
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,076,361	40,144	1,116,505

(重要な後発事象)

該当事項はありません。